

令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果
（ドットジュニア 船橋法典第1教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～ R7/11/25>
環境 体制 整備 備	訓練室等の適切なスペースの確保	通り始めて間もないため、不明である。船橋法典教室に伺ったことがないので、教室の状況などがわかりません。	開所して間もないため、ドットジュニア通信やHUGの記録等を通して写真などで共有していきま
	職員の配置状況		す。
	事業所内の安全対策	集団が苦手だったり、クールダウンのための隠れられる小スペースがあったらいいと思う部屋の隅にダンボールハウスやパーテーションで区画を作るなどしてほしいです。	現時点で、区画は作っていませんが、パーテーションを活用し、1月より使用を開始しております。
	環境設備の衛生管理		相談室におもちゃが収納されているため、移動、もしくはカーテンで遮ることを検討しております。
	障害特性への配慮	教室内在り学習、活動のスペースが明確に分かれているのと、教室の隣に教室がありとても環境がよいと感じています。	
業 務 改 善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル		今後も、活動時の様子をお写真を用いて、分かりやすく伝えてまいります。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保	支援記録にお写真が添付されており、活動の様子が分かりやすく助かります。	また、行事ごとに関しては、ドットジュニア通信を引き続き活用してまいります。
	運営支援システムHUGの運用		
適 切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	本来、放デイなので集団活動しか無いですが、集団が苦手、初めての場所も苦手、見通しが立たないのも苦手、意にそぐわない時に癇癢が激しくなり、他害行動もある息子の事を大丈夫だよと受け入れてくれました。	各児童の特性に合わせた柔軟な対応をしております。 一方で、集団への参加という最終目標へは確実につなげる必要があるため、今後も支援の検討が必要であると考えております。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案	また、場所慣れ、教室でどんな事するのか、教室での過ごし方やルールを覚える、先生との信頼関係の構築の為に、個別枠を用意してくれました。	
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認	その個別枠でたくさん褒めて頂いてたくさん褒めてくれるから好き！また行きたい！と息子も言うてくれました。	
	支援終了後の振り返り	集団で他の子達もいる中で、この対応が適切かどうかは分からないけど、息子にとっては本当にありがたいです。	
	適切なモニタリングの実施	見守り、声掛け、補助、見本を見せるなど、本人の成長に必要な支援を行ってくださると助かります。これが有効だった！など情報共有できるとありがたいです。	
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	忌憚のない意見や報告をいただければと思います。	HUGの記録で、できなかったことの記録もしますが、最後にはプラスの内容につなげるように記入させていただいております。 課題点は、送迎時に直接口頭でお話していることが多い状況となります。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
ペアレントトレーニング等の支援			
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	災害時対応の流れをお便りでいただけて、万が一に備えていると分かり安心いたしました。	お便りによる情報発信だけでなく、3月の防災週間も通して、支援の中にもお子様へ理解を深める活動を取り入れてまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供			
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	災害時に避難する事もあれば、事業所に留まる事もあると思うけど、食料や水、毛布などの備蓄や備品は各教室毎に用意されてるんでしょうか？	災害時の備品は用意しております。（毛布は現時点では児童全員のがないため、毛布もしくはアルミ製のものを用意する予定です。） 災害時の備蓄品のご案内は現時点でしていないため、お便りでの共有を考えております。（3月の災害週間を目途にご連絡予定となります。）
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
ヒヤリハット事例の事業所内共有			

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	息子の新たなコミュニティが作れたことが嬉しいです。 活動に参加して過ごせているところです。 学校、自宅以外に安心して過ごせる場所ができたことです。	
	子どもが通所を楽しみにしているか	お家では思いつかなかった遊びや、製作をしてくれるので、本人も毎回楽しいようで、登所日は「今日は何をするかな」と予定表を嬉しそうに観ています。 職員の皆様が真摯に対応をして頂けるので、安心して通わせています。	毎月、新しいプログラムを行うように工夫しております。 教室が狭いので、療育参観の開催は難しい状況となります。 ただ、各ご家庭単位での見学は可能です。
	現状抱える不安や悩み	子供も楽しいと言っているので引き続きよろしくお願い致します。 療育参観があったらうれしいです。 英語やプログラミング活動があったらうれしいです。 不登校児なので、日中一時支援か、放デイの通常枠とは別に日中の預かり？ 受入れをしてもらえると嬉しいです。 土曜日、祝日の活動内容が無理のない範囲で充実していくことを願っています。	子供用のパソコンは、障通で検討はしております。 ただ、台数に限りがある点から全児童への活用体制が整っていないため、現時点では活用開始目途は経っておりません。
	通所を開始して良かったこと	毎月違う場所ではなくてもかまいませんので、現代産業科学館や市川動植物園、三番瀬公園など地元の施設をたくさん利用してほしいです。	日中一時支援は、職員配置等から難しく、現状行う予定はございません。 土曜開所が12月からであったため、土曜日に児童が慣れてきてから外出プログラムの増加をいたします。
	今後期待したいこと		